

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	20730
事業名	市設街路灯整備費					
評価担当課	所 属	建)土木部 道路維持課			電話番号	211-2632
施策名	脱炭素社会の早期実現に向け、更なる省エネルギー化に加え、北海					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景（現在の状況、社会的課題）	札幌市が管理する約15万灯の街路灯について、電力消費量の削減を図るため、省電力のLEDを採用した街路灯を導入しており、老朽化した街路灯の更新に併せてLED街路灯を導入することにより、効率的かつ効果的にLED化を進めている。 （新たな課題や社会的ニーズ） ・脱炭素社会の実現に向け、札幌市気候変動対策行動計画（R3. 3）における2030年目標を達成するためにはさらなる取組の強化が必要であり、LED化の推進が必要。 ・既存のナトリウムランプの生産が終了してきており、早期のLED化が必要。 ・近年、折損事故が発生しており、事故発生防止に向けた対応が急務。
	事業内容（何を実施し）	街路灯のLED化により電力消費量を削減し、CO2排出量削減による環境負荷の低減を図る。また、老朽化が進む街路灯の計画的な補修・更新等を進め、安全・安心なまちづくりを推進する。 【令和5年度】 ・老朽化街路灯建替：397灯 ・共架灯LED化：1, 323灯
	どのような状態にしたい（状態を維持したい）	省エネ性能及び節電効果が高いLED街路灯の導入を継続することで、環境負荷の低減を図る。
	他都市の状況	街路灯のLED化を進めている。 【他都市・民間等における類似事例】 ・大阪市：道路照明灯維持管理計画 ・国立市：国立市LED街路灯整備計画
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外

令和4年度決算額	803,698 千円	うち特定財源	739,000 千円	正規職員業務量	3.5 人工
令和5年度予算額	1,051,334 千円	うち特定財源	950,334 千円	正規職員業務量	3.7 人工
令和5年度決算額	1,054,438 千円	うち特定財源	813,334 千円	正規職員業務量	3.7 人工
令和6年度予算額	897,503 千円	うち特定財源	886,000 千円	正規職員業務量	8.7 人工

指標	アウトプット活動指標1	市設街路灯のLED化数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		9,040灯	6,402灯	6,021灯	6,612灯	6,300灯	6,300灯
	↓						
	アウトカム成果指標1	市設街路灯におけるLED街路灯の比率				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		65%	69%	69%	74%	78%	82%
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	LED化数について、より費用が高い単独柱更新工事の割合が増えたことから、全体としてLED化を図れた基数が見込より少なくなり、活動指標は未達となったが、成果指標としては目標を達成しており、今後も推進していく。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2	老朽化街路灯建替基数				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		344灯	290灯	397灯	200灯	200灯	200灯
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方	目標を達成しており、今後も推進していく。					

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	計画に基づき、街路灯のLED化及び老朽化対策を行っていく。